

# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
山本 和昭



## 学習会

### 春の芽吹きはもうすぐ

### 雨でも終わりよければ全てよし

今年度最後の学習会は、春の芽吹きを感じたく大磯の名所・史跡を訪ね歩くこととし、3月23日に実施しました。参加者は15名(内、女性1名で、パターゴルフに参加している吉田敬子さん)でした。最初の訪問先は「澤田美喜記念館」です。

澤田美喜さんは、かの有名なエリザベス・サンダー・ス・ホームの創始者ですが、もう一つの業績として、隠れキリシタンの遺物収集を行っています。それらが「澤田美喜記念館」に展示されています。刀の鏢、木彫り像など、その数は膨大で、重要文化財級もあるとのこと。信徒の死を賭しての信心に深く感銘を受けました。

続いて訪れたのは、嶋立庵(しぎたつあん)です。嶋立庵は300年以上続く俳諧道場で、西行法師のゆかりの地として名高い処です。私が特に興味を引かれたのは、大磯の海岸が「湘南発祥の地」であることを示す史跡がみられたことです。今まで「湘南はどこまでをいうのか? 藤沢、茅ヶ崎ま

で?」いやいや、本家は「大磯、平塚」なのです。さてこの間、雨足が強まり、気温も下がってきたため、急ぎ次の「島崎藤村邸」に向かいました。島崎藤村は「千曲川スケッチ」「破戒」などで有名ですが、晩年をここで過ごしました。島崎邸の居宅、苔むした庭などを拝見して、なぜか懐かしい気持ちになりました。私も歳をとったということでしょうか?

散策の最後は大磯駅近くのカフェです。冷え切った身体・疲れを一掃してくれる一杯のコーヒー、最高のひと時でした。朝大磯駅を出発した時から雨も、カフェを出るころにはあがり、歩きやすくなっています。

「終わりよければ全てよし」

参加された皆さんお疲れさまでした。

学習会世話人

渡邊 稔 記

## パークゴルフの会

### 男子顔負け女性陣 大活躍

季節は巡り、またこのパークゴルフ場には春盛りの勢いが戻ってきました。

「平塚MACパークゴルフの会」令和5年度を振り返ると、特筆は女性たちの活躍振りました。和やかにプレー出来ることを楽しんでいましたが、なんと、1位、2位を席巻の驚きです。会員以外も参加する交流は見事に開花しています。

健康志向のパークゴルフですが、2ゲームやっても歩数は凡そ3千歩あまり。しかし、ボールを拾ってころがして、クラブを振り回すと結構な運動量になります。特に気を付けたのは、水分の補給が大事です。終了時には、へとへとに疲れ、早く帰ってビールでも飲みたいたと、まるで脱兎のごとく帰路を急ぐ人ばかり、きつと心地の良い午睡の一時もあるのでしょうか?

## 年間成績

### 年間優勝者からのご挨拶

この度パークゴルフの年間優勝者に決定したという知らせをいただきました。唯々ビックリ! OBオンパレードの私がどうして...と思いましたが、世話人さんからルールと結果の説明があり、最初で最後かもしれない...有難くいただくことにしました。

これはひとえに一緒にグリーンを回って下さる皆様の適切なアドバイスと、「気楽にね」という優しい声かけのおかげで、感謝申し上げます。

昨年度はOBを減らすことと、スコア40を切ることを目標にしましたが、平均スコアが約39.5とのこと、ギリギリ達成です(笑) 放課後の30分居残り練習も少しは良かったのかな...これを励みに新年度はスコアパー33を目標に頑張ります。

今後ともよろしく願いいたします。皆様、ありがとうございました。

吉田 敬子 記



年間を通してのゲーム内容は、「参加者平均スコア」は前年度よりは少し落ち、「特別賞」であるホールインワンとアルパトロスは令和5年度が3本上回りました。また、令和5年度の参加者数延べ人数は173人で1日当りの

参加者は8・55人と云う結果になりました。スクラ開花の中で、また令和6年度の新しいシーズンが始まりました。皆さんも、仰ぎ見る青空の下で一緒に楽しんでみませんか!!

世話人 今込 祐弘 記

当面のスケジュール	
5/9、23(木)	パソコン勉強会
5/13、27(月)	パークゴルフの会
5/3、10、17、24(金)	囲碁を楽しむ会